



2023.6.25



LV.2



生活

出典（朝日中高生新聞）

男女平等、日本は世界で 125 位

WEF「ジェンダーギャップ報告書」

前年からダウンで過去最低

世界経済フォーラム（WEF）は 21 日、世界各国の男女格差の状況をまとめた 2023 年版「ジェンダーギャップ報告書」を発表した。日本は男女平等の達成度合いで、調査対象となった 146 カ国のうち 125 位。前年の 116 位から順位を下げ、2006 年の発表開始以来、順位は最低だった。主要 7 カ国（G7）では最下位となった。

WEF は教育・健康・政治・経済の 4 分野で男女差を分析。男女が平等な状態を 100% とした場合、世界全体の達成率は 68.4% で前年から 0.3 ポイント改善した。女性の労働参加などが鈍ったコロナ禍で、悪化していた達成率はコロナ禍前の水準まで回復した。ただ、今のペースでは、平等の実現に 131 年かかり、達成するのは 2154 年になると試算している。

政治、経済分野で大きく後れ

日本の達成率は 64.7%。教育分野は 47 位、健康分野は 59 位だったが、政治と経済分野の遅れが響いた。衆議院議員や閣僚に女性が少ない政治分野は世界 138 位。収入や企業の役員・管理職の割合での平等も進まず、経済分野も世界 123 位と低迷している。

男女平等に最も近かったアイスランドは達成率 91.2% で、14 回連続で首位だった。2 位はノルウェー（87.9%）、3 位フィンランド（86.3%）、4 位ニュージーランド（85.6%）、5 位スウェーデン（81.5%）と続いた。

官房長官「謙虚に受け止める」

まつの ひろかず
松野博一官房長官は 21 日の記者会見で、日本が調査対象の 146 カ国のうち 125 位となったことについて、「我が国の現状を謙虚に受け止める必要がある」と述べた。遅れが目立つ政治と経済分野で、男女平等の取り組みを強化する方針を示した。

男女平等ランキング

世界経済フォーラム
「ジェンダーギャップ報告 2023」から

順位 今年	順位 前年	主な国の抜粋 前年 146カ国対象 今年 146カ国対象	平等度 前年比
1	1	アイスランド	改善 ↑
2	3	ノルウェー	↑
3	2	フィンランド	↑
4	4	ニュージーランド	↑
5	5	スウェーデン	悪化 ↓
6	10	ドイツ	↑
7	7	ニカラグア	↑
8	8	ナミビア	↓
9	11	リトアニア	↑
10	14	ベルギー	↑
43	27	米国	↓
105	99	韓国	↓
107	102	中国	↓
125	116	日本	↓
146 (最下位)	146	アフガニスタン	↓

どちらも©朝日新聞社



松野博一官房長官



2023.6.25



LV.2



生活

出典（朝日中高生新聞）

男女平等、日本は世界で 125 位

WEF「ジェンダーギャップ報告書」

【知識】

世界経済フォーラム
(WEF)

ジェンダーギャップ

【読解】

問 1. 世界全体の結果は、どのようになりましたか？

問 2. なぜ、日本は 125 位という順位になってしまったのでしょうか？

【思考】

なぜ、日本の男女平等の達成率は上がらないのでしょうか？

改善するためには、どのようなことが必要でしょうか？ 600 字 4 段落でまとめましょう。